

語数: 78語 目標時間: 15分 文の形: 不定詞(3用法) ねらい: to+動詞の役割を見分ける

 **場面** 職場体験先の動物園から届いた「体験前のお知らせ」。to+動詞がたくさん出てきます。それぞれのtoが「何のためのto」かを考えながら読みます。

 **精読とは** 速く読む練習とは反対に、1文ずつ「だれが・どうする・なぜ」まで説明できるように読みます。辞書を使ってOK。
①②…は文の番号です。

読 動物園からのお知らせです。

- ①We are happy to welcome you next week.
- ②Your main job is to help the keepers at the petting zoo.
- ③Small children come to touch rabbits and guinea pigs.
- ④Your work is important because the animals need quiet time to rest.
- ⑤To keep them healthy, we close the zone every hour for fifteen minutes.
- ⑥Please learn the animals' names first. ⑦It is a good way to start your work.
- ⑧Do you have anything to ask? ⑨Call us anytime.

 keeper=飼育員 petting zoo=ふれあい広場 guinea pig=モルモット

問 設問(10点満点) 記号は()に、書く問題は下の線に。

(1)	文⑤のthemは何を指していますか。日本語で書こう。	2点
(2)	「体験でのおもな仕事」がわかる文はどれ？ 番号で答えよう。	2点
(3)	文⑤の内容に合うのはどれ？ ア. 広場は毎時間15分だけ開く。 イ. 動物の健康のため1時間ごとに15分広場を閉める。 ウ. 動物は1日15分だけ広場に出る。	2点 ()
(4)	文③の主語と動詞を英語のまま抜き出そう。また、to touch ~は何を表す？	2点
(5)	仕事を始めるときに最初にすべきことと、その理由を日本語で書こう。	2点

答 解答と許容範囲

(1)	(ふれあい広場の)動物たち (ウサギやモルモット)	③④の話題の中心。健康を保つ対象。
(2)	②	Your main job is to help ～. is to=「仕事=手伝うこと」。
(3)	イ	To keep them healthy(目的)+close every hour for fifteen minutes。
(4)	主語: Small children 動 詞: come to touch=来 る目的(さわるために)	come to ～=「～するために来る」。動詞のあとのtoは目的が多い。
(5)	動物の名前を覚えること。仕 事を始めるのによい方法だ から。	⑥⑦。It=⑥の内容、a good way to start=「始めるためのよい方法」。

訳 全文訳(自分の読みと照らし合わせよう)

①来週みなさんをお迎えできてうれしいです。②みなさんのおもな仕事は、ふれあい広場で飼育員を手伝うことです。③小さな子どもたちが、ウサギやモルモットにさわりに来ます。④動物たちには休むための静かな時間が必要なので、みなさんの仕事は大切です。⑤動物たちの健康を保つため、広場は1時間ごとに15分閉めます。⑥まず動物の名前を覚えてください。⑦それは仕事を始めるのによい方法です。⑧何か聞きたいことはありますか？ ⑨いつでも電話してください。

☆じっくり読みのコツ Level 6 to+動詞には3つの顔がある——「～すること」(名詞)・「～するための」(形容詞)・「～するために」(副詞)。迷ったら直前の語を見る: is to=こと、time to=ための、come to=ために。顔を当てるゲームのつもりで読もう。

■ 記録しよう 得点___／10 → 8点以上なら次のLevel 7へ。7点以下なら、全文訳を見ながら本文をもう一度読み、(5)の答えを書き直してから次へ。